

第78回 金 明汶さん (同志社大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第78回目は、金 明汶さんにご執筆いただきました。

子育て奮闘中

私は北朝鮮との国境近く、中国の延辺朝鮮族自治州で生まれ、重慶や鄭州、長春、北京など中国各地で暮らしておりましたので、各地の文化・地理・民俗・グルメ等に詳しいと自負しています。中国旅行の事なら何でもご相談下さい。

2011年1月に来日し、関西大学大学院心理学研究科で認知・発達心理学を基盤とした教育心理学分野の研究を行っております。これまでの研究は教育現場のいじめや、不登校等の解決策を探る為、学級風土の改善に焦点を当て、教師のリーダーシップや子どもの性格特性、保護者の養育態度、文化社会的背景、受験制度等様々な側面から学級風土の改善策を提案しました。

2018年3月に心理学博士号を取得し現在は3歳と1歳半の子どもの育児に奮闘中です。その経験から乳幼児を対象とした研究に関心を持ち、2020年8月から同志社大学赤ちゃん学研究センターで乳幼児の睡眠問題と母親のうつ傾向の関連や乳幼児の睡眠の質に影響を及ぼす諸要因の解明、乳幼児の睡眠改善策の開発に関する研究を行っており、教育や育児に役立つ社会貢献ができる研究を目指しています。

金 明汶 (Mingwen JIN)

【所属】 同志社大学 赤ちゃん学研究センター

【連絡先】 mary_kim1123@yahoo.co.jp

【HP】 <https://researchmap.jp/marykim1123>